

# ベトナム・ハイフォン市における上下水道整備事業

## 北九州市上下水道局、北九州市海外水ビジネス推進協議会

両市のこれまでの友好・協力関係をベースに、2011年10月に包括協定及び実務協定を締結

### 包括協定

北九州市長－ハイフォン市筆頭副委員長  
北九州市はハイフォン市が抱える上下水道の課題に対し、ハイフォン市の要請に基づき技術的なコンサルティングを行う。



### 実務協定

北九州市上下水道局長－ハイフォン市水道公社総裁  
ハイフォン市水道公社は、北九州市上下水道局が採用しているブロック配水システムを5年以内に整備するが、技術的課題が発生した場合は、北九州市上下水道局に対し、技術的コンサルティングを要請する。

※2009年4月に両市の間で「友好・協力関係に関する協定書」を締結

### ベトナム・ハイフォン市水道公社マッピングシステム再構築業務(2014年度) 104

既存システムの老朽化に伴い全面更新され、北九州市上下水道局が使用しているシステムと同様のものが採用された。

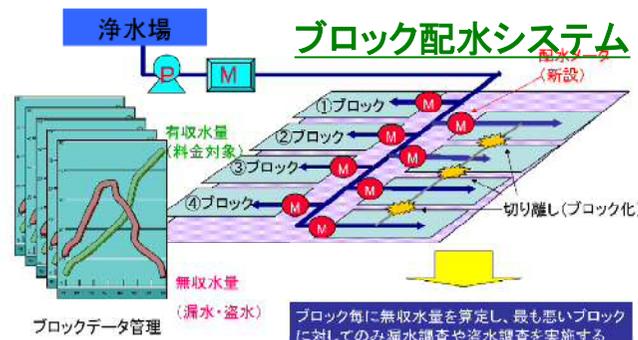
また、本業務の執行は同公社の独自予算で行われた。

※マッピングシステム  
施設の位置情報と詳細情報(設計資料など)を電算機で一括して管理する地理情報システム。



2012年1月～3月に厚生労働省PPP事業を活用して初期調査を実施(松尾設計、東芝等)96

この調査結果を活かして、ハイフォン市と共同でブロック配水システムの事業化を目指す。(ハイフォン市の配水管網を約100のブロックに分割管理することで、効率的な維持管理を行う)



ハイフォン市における配水管網管理の能力向上事業  
(2013年度～) 102

配水ブロックを活用した無収水量削減の技術指導を通じて未給水地区住民への水道水の供給を目指すもの。

海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業(2012年度) 101

ハイフォン市下水道人材育成事業(2011年度) 97

下水道事業運営を担う職員の実務能力の向上に向け、日本工営(株)と連携してハイフォン市における下水道の人材育成事業を実施。

ハイフォン市下水道維持管理能力向上プロジェクト(2014年度～) 103

ハイフォン市で喫緊の課題である「下水道管路施設の効率的かつ適正な維持管理」に向けて技術協力を実施。